

わが社の押し

はこれだ!

【商品・サービス紹介】



高橋土建株式会社

省資源で工事期間も短縮!革新的な道路側溝修繕システム『ネプラス工法』

胎内市で建設業を営む高橋土建(株)。同社が開発した革新的な道路側溝修繕システム「ネプラス工法」をご紹介します。

従来の側溝修繕は、周囲の地盤を掘削して側溝を全て取り替えるため、工事期間が長く、使用可能な部分まで廃材になるなどの問題がありました。同社のネプラス工法は、これらの問題を一手に解消。傷んだ側溝の上部のみを切断して修繕する、合理的で環境に優しい工事の手法です。

この工法を可能にしたのが、同社開発の「サイドカuttingマシン」。側溝を横方向から水平に裁断し、周囲を掘削することなく傷んだところだけを切り取ります。これによって、廃材が従来より80%程度削減。掘削による周囲の建物への影響もありません。さらに工事期間が大幅に短縮され、交通も即日開放されるなど、数々のメリットがあります。

また、同社はネプラス工法を全国に提供するため「ネプラス工法全国会」を設立。時代の要請に応える工法システムとして、広がりを見せています。

●お問い合わせ先
高橋土建(株) 〒959-2633 胎内市関沢37-1
TEL 0254-43-3078 FAX 0254-43-5469
<http://www.takahashi-dokenn.co.jp/>



施工前



施工後

ネプラス工法



サイドカuttingマシン



吉川金属株式会社

エレベーターでの閉じ込め対策に!エレベーター用『防災キャビ』

金属加工産業のまち・燕で、ステンレスの鋼材から加工製品まで取り扱う吉川金属(株)。同社は、ステンレス製造のノウハウを活かし、エレベーター用『防災キャビ』を開発、販売しています。

「エレベーターに閉じ込められた」そんな万が一の場合に備え、救出されるまでの不安を安心へと変えられるように同商品は開発されました。

この「防災キャビ」は、エレベーター内での場所を取ることなく設置できる省スペース型で、ステンレスの質感はエレベーターの景観を崩しません。また扉には、停電に備えて取り外し可能なセンサーライトと暗闇で光る蓄光サイン(扉の開け方の説明シール)を完備しており、暗闇も安心です。このほか、収納された様々な防災用品は非常時のときの強い味方となってくれます。

同製品は、コーナータイプに加え、薄型タイプもあり、エレベーター以外にも、オフィスのデッドスペースなどに設置が可能です。詳細は同社へお問い合わせください。

●お問い合わせ先
吉川金属(株) 〒959-0214 燕市吉田法花堂1961
TEL 0256-92-3111 FAX 0256-92-3713
<http://www.yoshikawa-group.co.jp/kinzoku/>



エレベーター用「防災キャビ」
エレベーターの角に設置できるコーナータイプ(上)と薄型タイプ(下)。

- 【セット内容】
- ・センサーライト(扉に設置)
 - ・保存用飲料水 500ml
 - ・カンパン
 - ・ラジオ
 - ・防暑、防寒シート
 - ・ケミカルライト
 - ・ポケットティッシュ
 - ・予備乾電池: 単三(4本)、単四(2本)